

令和8年度医療従事者向け研修の開催について（案）

1 目的

主に小児アレルギー疾患に係る医療従事者を対象に、最新の科学的知見に基づき、アレルギー疾患の適切な医療についての知識と技能の向上を図るため、継続した学習の場を提供する。

2 実施手法

令和7年度に引き続き、京都府と包括連携協定を締結している大塚製薬株式会社が全国で展開している「小児アレルギー疾患連携セミナー」の枠組みを活用し、同社と連携して実施する。

3 実施主体

京都府、大塚製薬株式会社及び関係団体による共催・後援

4 対象地域・開催形式

- ・対象地域：府内全域
- ・開催形式：オンライン（地域を問わず広く参加いただくため）

5 対象職種

医師、歯科医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、栄養士、保健師、助産師等

6 時期

令和8年度後半
（土曜日午後や日曜日等、医療機関の診療時間外を想定）

7 内容

現場で課題となっていることや最新知見をテーマに、様々な立場からの情報提供等を行う。

（案）

- ・令和7年度に引き続き、アトピー性皮膚炎及び食物アレルギーを柱とし、医師・看護師・薬剤師等による講演を行う。
- ・併せて、令和7年度京都府小児アレルギー疾患連携セミナー開催後アンケートにおいて、「今後取り上げてほしいテーマ」として意見の多かった「学校現場等における取組」についても情報提供を行う。